

12. MICEによる高い経済効果

■ MICE開催に伴う1人あたり県内消費額(平成28年調査)

Meeting	県外 68,967円	海外 93,727円
Incentive	<u>県外 86,153円</u>	<u>海外137,073円</u>
Convention	<u>県外116,612円</u>	<u>海外122,143円</u>
Exhibition/Event	<u>県外 82,704円</u>	<u>海外119,354円</u>
一般観光客 <small>(平成29年度)</small>	全体 72,853円	海外100,265円

■ MICE開催による経済効果

平成27年:約193億円 平成28年:約209億円 平成29年:約220億円

* 資料:「沖縄県MICE開催実態調査事業報告書」を基に沖縄県推計(暦年)

大型MICE施設の経済効果:580億円(推計値)

* 沖縄県推計

13. 沖縄MICE振興戦略について

① 目 標

日本とアジアの架け橋となり、アジア・太平洋地域の持続的発展に貢献するMICE都市として、確固たる地位を確立する。

② 主な数値目標

区分	指 標	基準年 (2016年)	5年後 (2021年)	10年後 (2026年)
MICE共通 (M/I/C/E)	MICE開催による直接経済効果 (主催者事業支出+出展者事業支出+参加者個人消費額)	209億円	413億円	722億円
	MICE開催による経済波及効果	252億円	506億円	889億円
	沖縄MICEネットワーク会員数	0団体	130団体	160団体
	1,000人以上の催事件数	85件	128件	208件
インセンティブ (I)	県外・海外からの参加者が300名以上の インセンティブ旅行件数	17件	40件	68件
コンベンション (C)	国際会議の開催件数	13件	20件	30件
	国内会議の開催件数	39件	50件	90件

14. 沖縄MICE振興戦略について（2）

③ 基本戦略

戦略Ⅰ

マーケティングに基づくプロモーションの展開

戦略Ⅱ

大型MICE施設を核とした全県的な受入体制の構築

戦略Ⅲ

MICEに関わるプレイヤーの育成・確保

④ 誘致方針

方針Ⅰ

リゾート資源を生かした企業ミーティング、インセンティブ旅行の誘致

方針Ⅱ

大学・産業界との連携による質の高いコンベンションの誘致・開催

方針Ⅲ

アジアの活力を呼び込む展示会・商談会等の誘致・開催

15. MICE振興に向けた具体的取組

(1) マーケティング調査・分析の強化

新規

- ・MICE関係団体の統計データベースの活用
- ・PCO、旅行代理店等からの情報収集
- ・主催企業等からの開催ニーズ把握

(2) 誘致・プロモーションの展開

拡充

- ・おきなわMICEブランドの構築・発信
- ・首都圏・海外における主催団体等へのセールス
- ・大学や産業界と連携したプロモーション

(3) MICE施設の機能強化

拡充

- ・大型MICE施設の整備
- ・周辺まちづくりによる賑わいの創出
- ・既存MICE施設の機能強化
- ・交通アクセスの改善

(4) MICE誘致・受入の体制強化

拡充

- ・MICE推進組織の設立・運営
- ・大規模なMICEの受入体制の整備
- ・地域住民の参加によるMICE受入体制強化
- ・地域内連携による周遊性の向上

(5) MICE誘致・開催の支援強化

拡充

- ・MICE誘致・開催支援メニューの充実
- ・沖縄らしいMICEコンテンツの提供
- ・MICE限定制度の導入検討

(6) MICEプレーヤーの育成・高度化

拡充

- ・大学、MICE事業者等と連携した人材育成カリキュラムの開発
- ・中核的なMICE人材の育成

(7) MICEを活用した新たな産業の振興

新規

- ・MICE戦略普及に向けたセミナー開催
- ・業界のネットワークを活用したMICE誘致
- ・新たな展示会の企画や既存イベントの規模拡大
- ・MICE向け商品サービスの開発・事業化支援

(8) 国内外のMICE都市との協力体制の構築

新規

- ・国内外のMICE都市・ビューローとの連携
- ・経済連携覚書(MOU)を締結した国・地域と連携した共同イベントの開催提案

16. MICE振興に向けた具体的取組

沖縄MICEネットワーク 【平成29年7月25日設立】

【設立のねらい】

- ・MICE振興に関する諸課題の解決に産学官の関係者が連携して取り組む
- ・MICE関連情報の共有、MICE主催者とのマッチングによるMICEビジネスの受注機会を確保
- ・MICEによる各産業分野の成長発展の取組支援、県内外のMICE関連団体とのネットワーク構築

【構成団体】・・・H30年度は160団体の加盟を目指す（H30.4現在152団体）

《県内》 産業界、大学、MICE事業者、施設事業者、サプライヤー、交通機関、金融機関、行政機関等

《県外》 展示会・会議主催者、MICE関連団体、政府系機関（JNTO、JETRO等）、海外MICE団体

【組織・運営体制】

共同代表：経済界代表者、大学関係者、県三役

幹事会：経済界、大学関係者、MICE専門事業者、観光施設事業者、行政機関など

運営：沖縄観光コンベンションビューローが事務局、沖縄県及び沖縄県産業振興公社と連携して運営

設置

部会・分科会・勉強会

【テーマ案】

- 大型案件の受入に関する課題への対応
- MICEの産業での活用方法の検討
- 県外・海外の取組事例の調査研究
- MICE事業者に求められる人材育成

各種団体

参画

支援

会議場
ホテル

レンタル
リース業

人材派遣
通訳業

旅行業界
観光協会

PCO
PEO
DMC

IT・広告
デザイン

小売業
飲食業

大学
学協会

行政団体
産業支援
機関

製造業
土産品

交通
運輸

商店街
ボランティア

参画